



養老溪谷温泉街

観光まちづくり20の提言(概要)



1 松下政経塾の自治体経営研究会とは



超少子高齢人口減少社会を迎え、
自治体経営の要諦を探る研究会。
地域の課題を発見し、地域の方々と
ともに解決していくため、日々、
研究・研修を積む。

2 養老溪谷の魅力、関係者ヒアリング、地元イベント

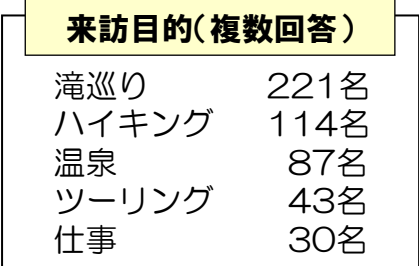
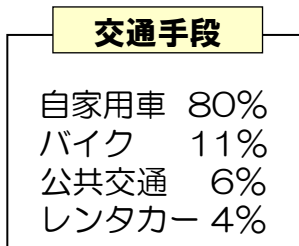
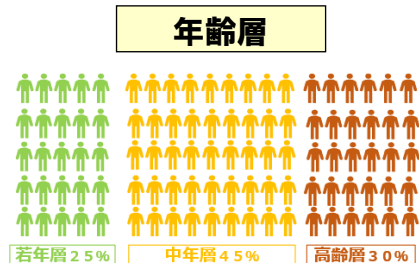


3 塾生5名で集めた現地でのアンケート調査

545名分の
観光客
アンケート



日帰り 79%
宿泊 21%



4 観光まちづくり20の提言

1、観光誘致の方向性と観光ルート

- ① Re-Visit (関東近県からのリピート客、若者客の集客)
- ② 養老溪谷観光協会HP (観光案内MAPを分かりやすく)
- ③ デジタルサイネージ (低コストで観光案内を)
- ④ 観光ボランティア (地元の方と観光客を結ぶ)
- ⑤ 隣接観光地での広報 (観光地同士の相乗効果)
- ⑥ 旅館フローチャート (観光客のニーズに応える)

2、モビリティの課題

- ⑦ 駐車場共通パス (自家用車ユーザーの利便性向上)
- ⑧ 宿泊・交通こみこみプラン (宿泊者向けの公共交通を)
- ⑨ Mobility As A Service (公共交通を一発予約)

3、ニッチな層に向けて

- ⑩ ライダー特典 (ライダーのまち大多喜らしいサービス)
- ⑪ ドライブテクニク講座 (地域の人々とライダーをつなぐ)
- ⑫ ライダースペース (ライダーの需要に応える)
- ⑬ 飛び出す旅館ランチ (旅館ランチを出店で食べる)
- ⑭ ペットにやさしい観光 (ペットと泊まれる宿づくり)
- ⑮ バリアフリー観光 (障がいを抱えても楽しめる工夫)
- ⑯ 赤ちゃんにやさしい観光 (授乳、おむつ交換スペース)

4、その他の提案

- ⑰ 廃墟旅館×アート (廃墟というマイナスをアートでプラスに)
- ⑱ 大多喜町マンホールカード (大多喜町にくるキッカケづくり)
- ⑲ きれいなトイレ (観光客にとって過ごしやすい場づくり)
- ⑳ 柿売り実証実験 (養老溪谷産の名物づくり)